

作品展が開催されました！！

9月19日 作品展が行われました。当日は、たくさんの方に見に来ていただき、ありがとうございました。
今年度のテーマは、「**命のつながり**」第1ホールでは、各学年が自然や生き物をテーマに共同製作した作品が展示されました。
黄組共同製作「Big Bird」・・・みんなが描いた羽を集めて



とても美しくじゃくができてあげました。自分が描いた羽を見つけられたかな？

赤組共同製作「幼稚園の木」・・・フィンガーペイントした画用紙を使って、木を迫力いっぱい表現しました。幼稚園にある木について、新しい発見もいっぱいあったようですよ。
青組共同製作「いのちのトンネル」・・・食物連鎖という難しいテーマをトンネルに飾られた作品で表現しました。自然の光がきらきらと差し込んでとってもきれいでした。

どの共同作品もみずみずしい命が感じられる作品となりました。各部屋では、子どもたちが楽しくそして一生懸命作った作品の数々が展示されました。靴下の中に画紙をつめてそれぞれ個性豊かに作りあげた黄組の「とり」。赤組は、みんなが大好きな虫を題材にして、名前や特徴も自分で考えた自分だけの虫が飾られました。青組は、今までの集大成・・・初めての土粘土で一生懸命作った動物たちは、今にも動き出しそうに生き生きとしていました。描画もどの学年も色とりどり楽しそうな作品が並びました。

芸術の秋をたっぷり満喫できたのではないのでしょうか？

鳴海ヶ丘新聞

4月21日 木曜日

編集だより

ミュージカル『葉っぱのフレディ』

鳴海ヶ丘幼稚園では、本年学園創立50周年を迎え、例年の幼稚園まつりに「創立記念学園祭」として開催いたします。
学園祭では、お母様方のミュージカル「**葉っぱのフレディ**」が上演されます。オーディションも行われ、ただ今、出演されるお母様方が日々練習に



はげんでおられます。どんなミュージカルになるのか、今からとても楽しみです♥

子育てコラム～『幼児期のことば』

毎日ご家庭で多くの会話がなされています。ところで私たちはどのくらいことばを使っているのでしょうか？

日本語は一般的には10,000語使うといわれます。また多くのことばを駆使すると300,000語にもなります。ちなみに辞書のことばは60,000語なので、普段は10%程度しか使っていません。その中で幼児期に使うことばは、2,000語から3,000語です。さて大人が日常会話で使うことばはというと、2,000語から3,000語なのです。幼児期のこと

ばが基本で、生活の中でいかに大切であるかがわかります。そこで必須のものが絵本です。物語の世界は自然に耳から、目からことばが身に付き、小学校以降の読解力につながります。

学大世界一のフィンランドは、読む力がもっとも高いそうです。これからつづく読書の始まりは絵本です。ぜひご家庭で毎日読み聞かせをすすめたいものです。

園長 岡田勝彦

園環境・・・『第1回卒園モニュメント』

園の正門左手にある**第1回卒園モニュメント**。作者は、彫刻家で前名古屋造形大学学長の石黒謙二先生です。当時のお気持ちをも50周年記念の寄稿文で



このように表現されています。それは、新しい園をつくるぞという強い意気込みでした。明るい楽しい園を正に皆で一緒にづくり出そうという情熱でした。大きな感動を受けました。その感動をモニュメントのテーマとさせていただきます。創立から50年間、園を見守りつづけてきたモニュメント...これからも大切にしていきたいです。

実りの秋まっさかりです♪

秋になり、なるなる畑の木々や野菜たちは、実りの秋まっさかりです。果実は日に日に実が大きくなり色づいています。みかん、いちじく、柿...いろいろな実を見つるだけでも楽しいです。みんなが田植えした苗は黄金色の稲穂になり、先日全学年で稲刈りをすることができました。さつまいも掘りではでいもちゃんちびいもちゃんがいっぱい出てきて楽しい体験となりました。



子どもたちも今度はどんな野菜や果実が収穫できるのか楽しみにしています♪♪

EIKO Information

フレンド幼児教室

友だちづくり、集団あそび。

心身ともに健やかに成長、発達されることを願って開かれる教室です。

詳細はコチラ▶

親学セミナー 親業訓練一般講座

親と子のさなが深まる楽しいコミュニケーション講座です。

10/18(日)～ 全4回

日程・詳細はコチラ▶

園庭開放 おひさま広場

毎週火木金

詳細はコチラ▶

ハンドブックのご案内

幼稚園にハンドブックを見にきませんか？ お子さまの成長に大切なものがわかります。

詳細はコチラ▶